

PicoTurbo 用パスワードロックソフト
取扱説明書 〈Ver. 1.20〉



PicoTurbo 用パスワードロックソフトとは

- 「PicoTurbo 用パスワードロックソフト」とは、弊社製 GH-UFDxxxTB（以下、PicoTurbo）をパスワード保護するためのソフトです。
設定したパスワードを入力し、解除した後でない限り PicoTurbo 内のデータにアクセスできないよう、制限することができます。

「PicoTurbo 用パスワードロックソフト」（以下、パスワードロックソフト）は、PicoTurbo にのみインストール可能な、ソフトです。なお、管理者権限のみで使用可能です。PicoTurbo 以外には使用できませんので、ご注意ください。

PicoTurbo 用パスワードロックソフトのインストール

- ※PicoTurbo がパソコン本体に正常に認識・動作していない状態ではインストールができません。以下の手順を実施する前に、まずは PicoTurbo 付属の取扱説明書を確認し、PicoTurbo そのものが正常に動作していることをご確認ください。

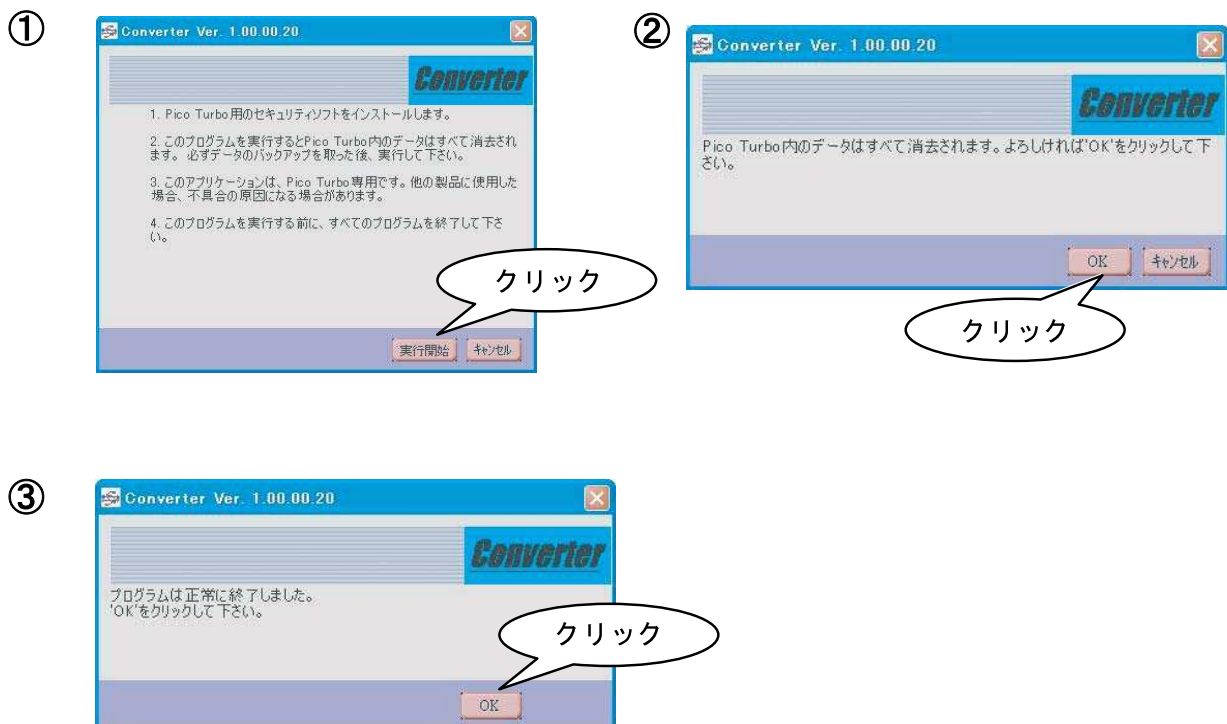
※パスワードロックソフトは、Windows2000 (SP4) / WindowsXP (SP2) / WindowsVista 環境のみ動作可能です。

※パスワードの設定をした場合、上記の環境以外で使用することは出来なくなります。

※インストール時は PicoTurbo 以外の USB 機器は接続しないでください。

以下の手順でインストールします。

1. PicoTurbo 用パスワードロックソフトをダウンロードしてください。
URL につきましては、本書最終ページをご参照ください。
2. ダウンロードした「Converter.exe」をダブルクリックし、実行してください。
3. 下図の説明に従ってインストールを進めて下さい。



4. ③にて「OK」をクリックすると、パスワードロックソフトインストールが完了します。
PicoTurbo をパソコン本体から取り外し、再度接続してください。
自動でパスワードロックソフトが起動します。
使用方法については、P.3「PicoTurbo 用パスワードロックソフトの使い方」を参照ください。

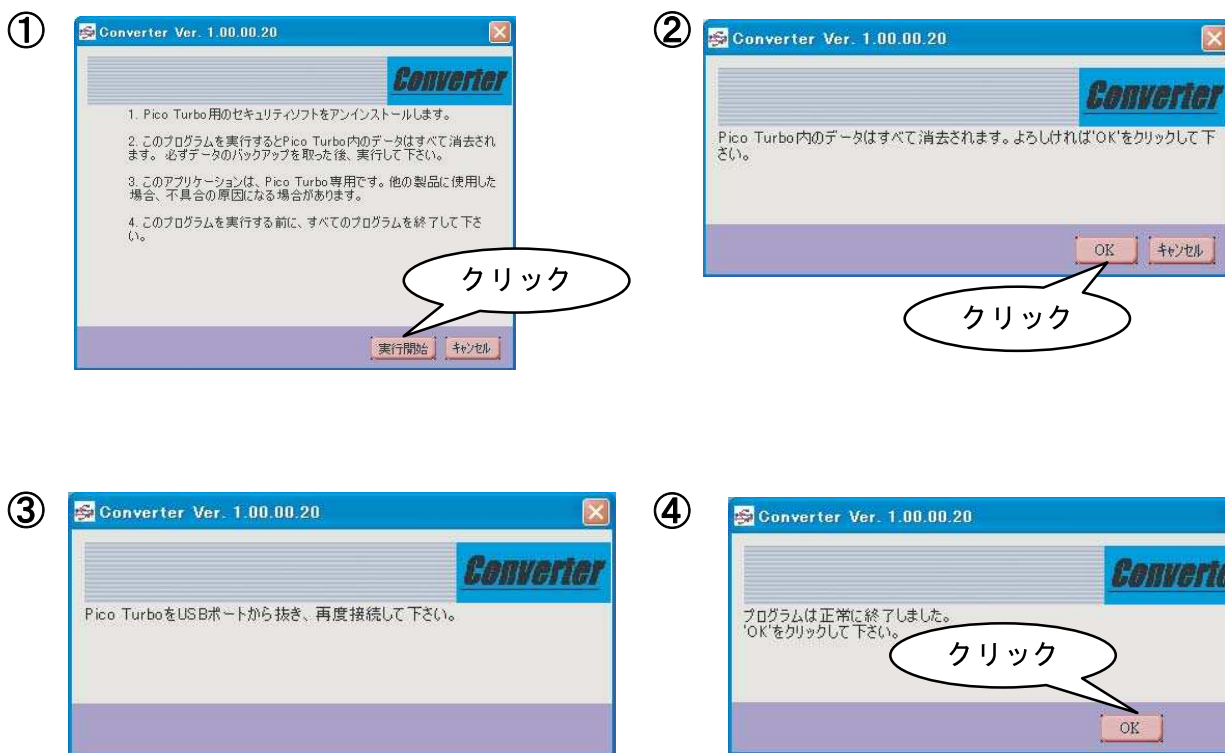
PicoTurbo 用パスワードロックソフトのアンインストール

パスワードロックソフトをインストールする以前の状態に戻すことができます。

※パスワードロックソフトにてパスワードが設定されていると、アンインストールすることができません。パスワードを「削除」した後、アンインストールを実行してください。

以下の手順でアンインストールします。

1. PicoTurbo の「security_app」ドライブ内にある「Converter.exe」をダブルクリックし、実行してください。
2. 下図の説明に従ってアンインストールをすすめてください。



3. ③のメッセージが表示されましたら、PicoTurbo をパソコン本体から取り外し、再度接続してください。再度接続した後、作業が再開され、④の画面が表示されます。
「OK」をクリックすると、アンインストールが完了します。

PicoTurbo 用パスワードロックソフトの使い方

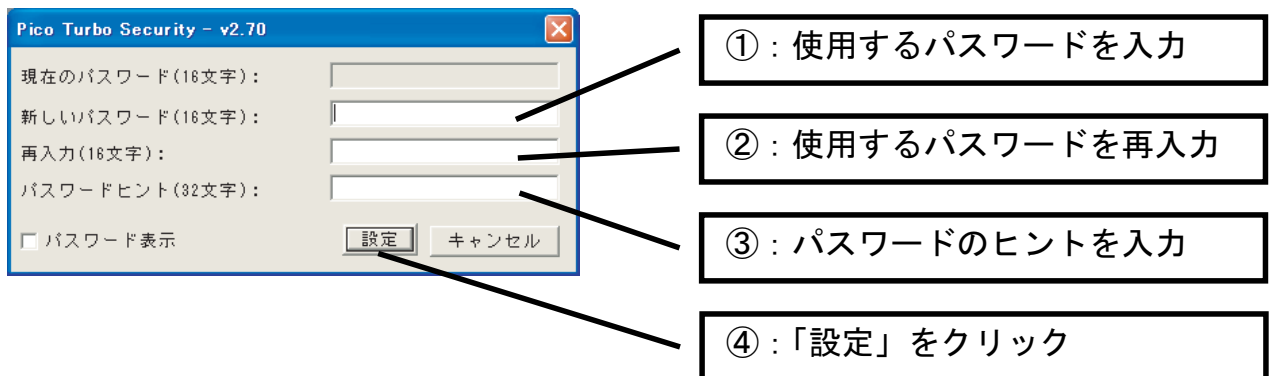
パスワード設定

パスワードロックソフトがインストールされている PicoTurbo をパソコン本体の USB ポートに接続し、認識が完了すると、下図の画面が自動的に起動します。

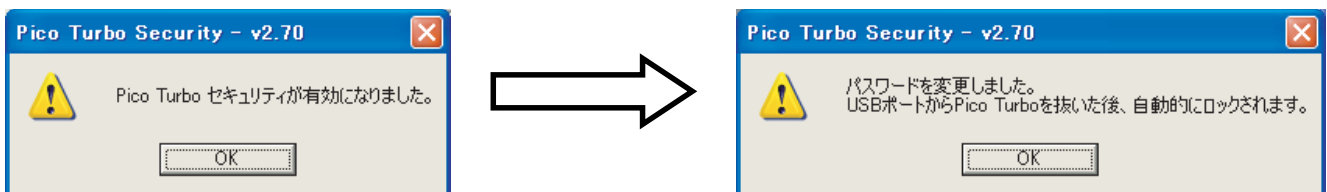


まずは「パスワード設定」をクリックし、Pico Turbo Security で使用するパスワードを設定します。

下図の説明に従って設定を行ってください。



④で「設定」をクリックすると、



と表示されるのでそれぞれ「OK」をクリックします。

PicoTurbo をパソコン本体から取り外し、再度接続すると、設定したパスワードが有効となります。

ロック解除

パスワードが設定された状態の PicoTurbo をパソコン本体に接続すると、下図の画面が自動的に起動します。



この時点で、PicoTurbo はマイコンピュータ上に

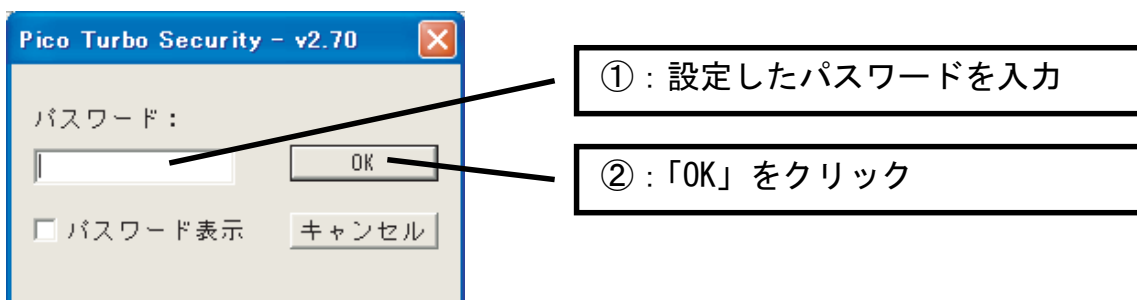


の2つのドライブとして認識されています（ドライブ文字は環境によって異なります）。Security_app ドライブには、パスワードロックソフト本体が入っています。ユーザーデータはUSB DISK ドライブに入れて使用します。

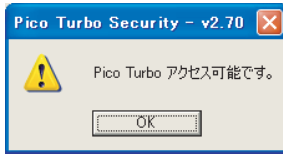
「Pico Turbo の状態：ロック」となっている状態では、USB DISK ドライブへのアクセスはできません。

「ロック解除」をクリックし、Pico Turbo Security に設定されたパスワードを入力することによってロックを解除すると、アクセスできるようになります。

下図の説明に従ってロック解除を行ってください。

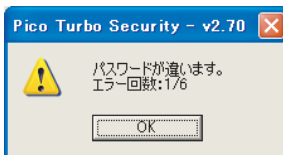


②で「OK」をクリックすると、

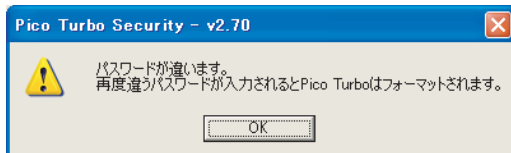


と表示され、USB DISK ドライブへのアクセスが可能となります。
PicoTurbo をパソコン本体から取り外し、再度接続するまで、ロックが解除された状態となります。

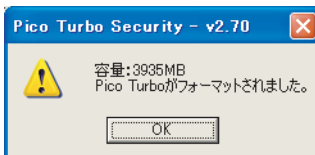
パスワード入力時に誤ったパスワードを入力すると、ロックは解除されません。
誤ったパスワードを入力すると、



と表示され、連続して5回、誤ったパスワードを入力すると、



と表示され、次に誤ったパスワードを入力すると、



と表示され、USB DISK ドライブをフォーマット、パスワードが設定される前の状態に戻ります。

誤ったパスワードを6回入力すると、PicoTurbo 内のデータは**すべて消失**してしまいます。消失してしまったデータを復旧することはできませんので、ご注意ください。またこの手順は、パスワードを忘れてしまった場合の初期化手段として利用することができます。
もしパスワードを忘れてしまった場合は、誤ったパスワードを6回入力してください。

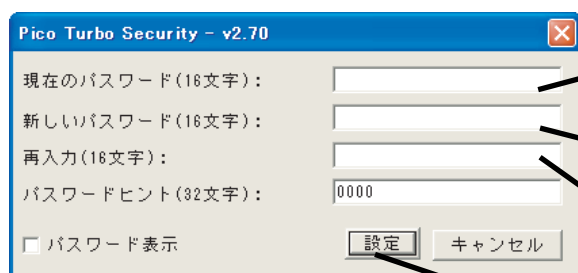
パスワード変更

パスワードが設定された状態の PicoTurbo をパソコン本体に接続すると、下図の画面が自動的に起動します。



「パスワード変更」をクリックし、使用するパスワードを再度設定することで、使用するパスワードを変更することができます。

下図の説明に従って設定を行ってください。



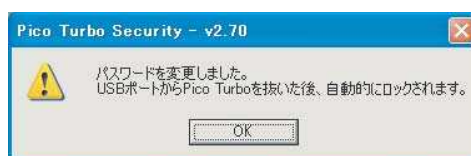
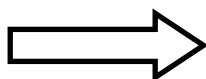
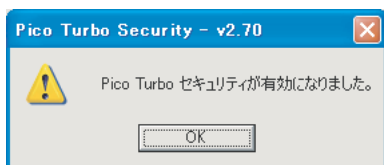
①：現在のパスワードを入力

②：新しいパスワードを入力

③：新しいパスワードを再入力

④：「設定」をクリック

④で「設定」をクリックすると、



と表示されるのでそれぞれ「OK」をクリックします。

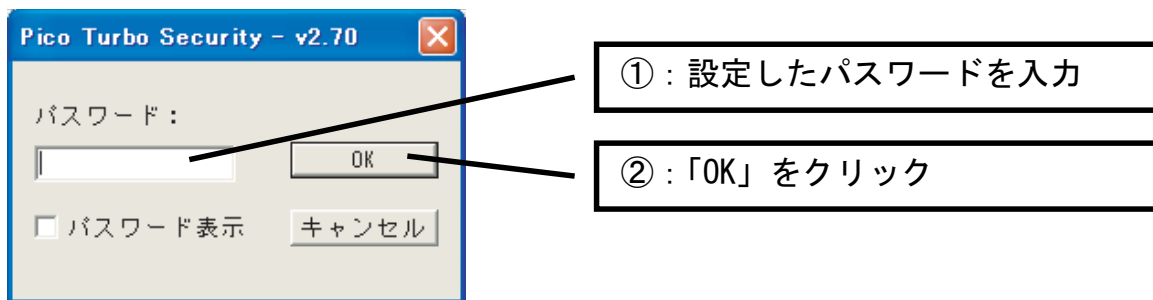
PicoTurbo をパソコン本体から取り外し、再度接続すると、設定したパスワードが有効となります。

パスワード削除

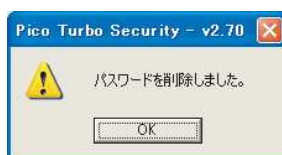
パスワードが設定された状態の PicoTurbo をパソコン本体に接続すると、下図の画面が自動的に起動します。



「パスワード削除」をクリックし、パスワードを削除することで、パスワードを設定する前の状態に戻すことができます。
下図の説明に従って削除を行ってください。



②で「OK」をクリックすると、



と表示され、パスワードが削除されます。

PicoTurbo をパソコン本体から取り外し、再度接続した後、P3. 「パスワード設定」の作業を行ってください。

パスワードヒント

パスワードが設定された状態の PicoTurbo をパソコン本体に接続すると、下図の画面が自動的に起動します。



「パスワードヒント」をクリックすると、パスワード設定時に入力したパスワードヒントを見ることができます。

下図のように表示されますので、ご確認ください。



注意事項および制限事項

- ・本ソフトウェアはWindows2000 SP4 以降 / WindowsXP (SP2)/ WindowsVista環境以外では動作しません。
- ・本ソフトウェアは弊社製 GH-UFDxxxTB (PicoTurbo) をパスワード保護するためのソフトウェアであり、お客様のご使用されるデータそのものを保護するためのソフトウェアではありません。
- ・本ソフトウェアを使用して設定されたパスワードの管理は、お客様ご自身の責任で管理をお願いします。
ドライブ内のデータやパスワード等の内容に関するサポートは一切致しかねます。
もしパスワードを紛失してしまった場合、P4. 「ロック解除」の手順を参照し、パスワードロックソフトを初期状態に戻してください。
- ・本ソフトウェア使用時、注意事項に反する使用方法で使用された場合や、パスワードロックソフトの誤操作等でデータが失われた場合の内容保証は致しかねます。
くれぐれもご注意下さい。
- ・本ソフトウェアはマルチ OS 環境ならびにエミュレーション環境での動作保証は致しかねます。

パスワードロックソフトのダウンロード URL

パスワードロックソフトにつきましては、下記 URL よりお使いのパソコンのデスクトップ等にダウンロードしてご使用下さい。

<http://www.green-house.co.jp/searchdriver/driver/usbmemory/passwordlock/turbo/converter.exe>

